

---

# 令和3年度当初予算(案)の概要

---



令和3年2月





# 目 次

1. 当初予算(案)の特徴	1
2. 当初予算(案)の規模	2
3. 歳入・歳出予算(案)の内訳(一般会計)	
(1)歳入予算(案)の内訳	3
(2)歳出予算(案)[性質別]の内訳	4
(3)歳出予算(案)[目的別]の内訳	5
4. 健全な財政運営	
(1)基金残高・基金取崩額の推移	6
(2)市債残高の推移	7
(3)行財政改革の推進	8
5. 主要な施策・事業	
<未来を守る>	
新型コロナウイルス感染症対策	10
<未来を拓く>	
将来都市像Ⅰ 中四国をリードし、活力と創造性あふれる「経済・交流都市」	
1 地域経済の活性化による、魅力と活力あふれるまちづくり	11
2 コンパクトでネットワーク化された快適で多様なまちづくり	14
3 歴史と文化が薫り、誇りと一体感の持てるまちづくり	17
将来都市像Ⅱ 誰もがあこがれる充実の「子育て・教育都市」	
4 安心して子育てができ、若者や女性が輝くまちづくり	19
5 つながる教育で未来を拓く人材を育むまちづくり	21
6 理解を深め合い、ともに築く市民主体のまちづくり	23
将来都市像Ⅲ 全国に誇る、傑出した安心を築く「健康福祉・環境都市」	
7 住み慣れた地域で安心して暮らせる健康・福祉のまちづくり	24
8 地域の力をいかした災害に強く安全・安心なまちづくり	27
9 豊かな自然と調和した市民の手による持続可能なまちづくり	30
都市経営	
10 圏域をリードし、都市の持続的発展を支える都市経営	31
[お知らせ] ふるさと納税	33
[お知らせ] 宝くじは身近なまちづくりに役立てられています	34
[お知らせ] 市民一人当たりの予算額は	34

## 6. 予算編成過程の見える化

(1)当初予算要求額に対する当初予算額(案)一覧	35
(2)市長査定項目一覧	37
(3)国の補正予算等に伴う前倒し実施予定事業一覧	38

## 7. 「社会保障と税の一体改革」の充実

### [ 係数編 ]

一般会計歳入・歳出	40
特別会計・事業会計	41
予算性質別経費	42
基金及び地方債現在高の状況	43

※数値は四捨五入を原則として端数調整を行っています。

# 1 当初予算(案)の特徴

## ～ 未来を守り・拓く予算 ～

令和3年度当初予算(案)は、新型コロナウイルス感染症拡大が財政に大きな影響を及ぼすなか、

- 新型コロナ感染症対策 に万全を期しつつ、
- 街を楽しむ
- 周辺エリアの活性化
- 子育て・教育
- 産業・観光振興

の各分野、さらには

- 地球温暖化対策
- デジタル化推進

など、重点施策に着実に取り組むとともに、今後のコロナ対策予算への備えを両立させるため、シーリングなどの歳出抑制や事業進度の調整、有利な財源の活用、庁舎整備基金の取崩しなど、一般財源を可能な限り捻出することで、庁舎整備基金を含めた基金の取崩しを73億円にとどめて編成しています。

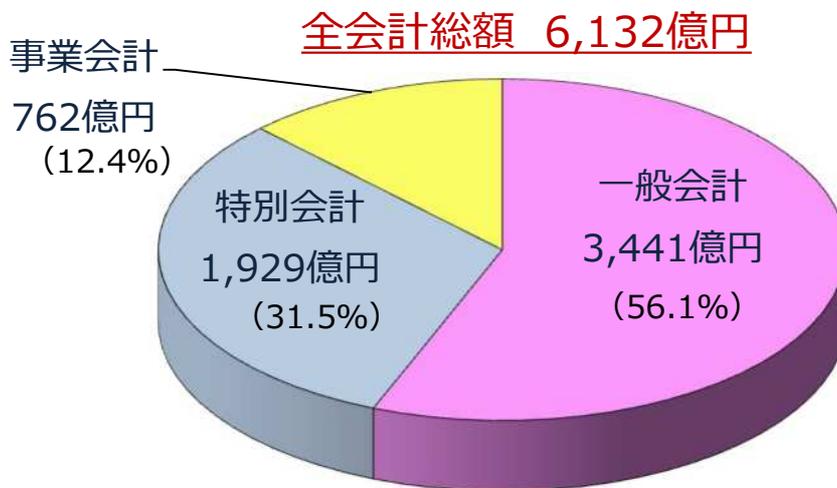


## 2 当初予算(案)の規模

- 一般会計は、過去最高となる 3,441億円  
(対前年度比 8億円、0.2%の増)
- 一般会計、特別会計、事業会計を合わせた総額は 6,132億円  
(対前年度比 98億円、1.6%の増)

(単位：百万円)

区分	令和3年度 当初予算(案)	令和2年度 当初予算	増減額	対前年度比
一般会計	344,060	343,263	797	0.2%
特別会計	192,893	184,714	8,179	4.4%
事業会計	76,262	75,461	801	1.1%
<b>合計</b>	<b>613,215</b>	<b>603,438</b>	<b>9,777</b>	<b>1.6%</b>



# 3 歳入・歳出予算(案)の内訳(一般会計)

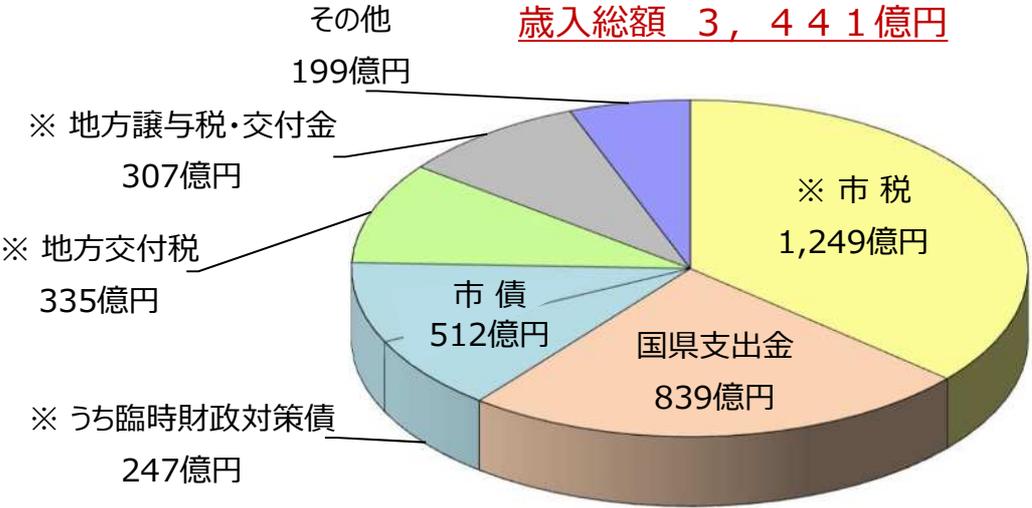
## (1) 歳入予算(案)の内訳

- 一般財源合計は、対前年度比で 26億円の増(+1.3%)
  - ・市税は、個人所得の減少による個人市民税の減少や経常利益の減少による法人市民税の減少、コロナ対応課税標準特例による固定資産税の減少などにより  
同 56億円の減(△4.3%)
  - ・地方譲与税・交付金は、感染症対策に伴う地方税減収補填特別交付金の増加などにより  
同 10億円の増(+3.6%)
  - ・市債(うち臨時財政対策債)は、地方財政対策に伴う一般財源総額の確保などにより  
同 66億円の増(+36.5%)
- 国・県支出金は、私立保育園整備助成の減少に伴う国庫支出金の減少などにより  
同 12億円の減(△1.5%)

(単位:百万円)

区 分	令和3年度	構成比	令和2年度	構成比	増 減 額	対前年度比
※ 市 税	124,918	36.3%	130,502	38.0%	△ 5,584	△4.3%
※ 地方譲与税・交付金	30,728	8.9%	29,669	8.6%	1,059	3.6%
※ 地方交付税	33,500	9.7%	32,900	9.6%	600	1.8%
※ 市 債	51,172	14.9%	45,540	13.3%	5,632	12.4%
※ うち臨時財政対策債	24,700	7.2%	18,100	5.3%	6,600	36.5%
※ うち上記以外	26,472	7.7%	27,440	8.0%	△ 968	△3.5%
国・県支出金	83,842	24.4%	85,086	24.8%	△ 1,244	△1.5%
その他	19,900	5.8%	19,566	5.7%	334	1.7%
うち財源調整基金繰入金	7,000	2.0%	7,000	2.0%	0	0.0%
<b>合 計</b>	<b>344,060</b>	<b>100.0%</b>	<b>343,263</b>	<b>100.0%</b>	<b>797</b>	<b>0.2%</b>

※ 一般財源 合計	213,846	62.1%	211,171	61.5%	2,675	1.3%
-----------	---------	-------	---------	-------	-------	------



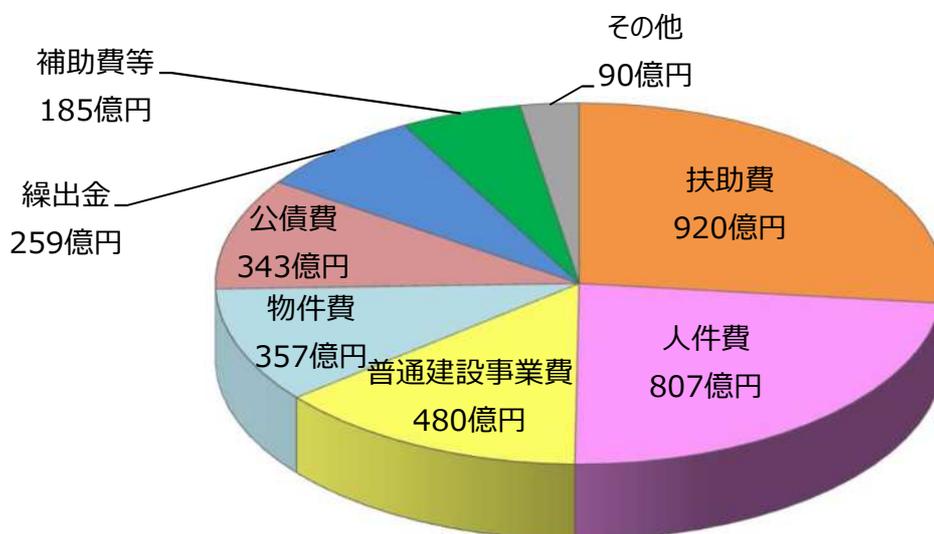
## (2) 歳出予算(案)[性質別]の内訳

- 普通建設事業費は、私立保育園、北長瀬みずほ住座などの施設整備の減少などにより  
対前年度比で 52億円の減(△9.8%)
- 扶助費は、子どものための教育・保育給付費、障害児等保護費の増加などにより  
同 36億円の増(+4.1%)
- 公債費は、臨時財政対策債など地方債償還のための繰出金の増加などにより  
同 12億円の増(+3.7%)
- 繰出金は、特別会計(後期高齢、介護、国保)への繰出金の増加などにより  
同 10億円の増(+4.3%)

(単位:百万円)

区 分		令和3年度	構成比	令和2年度	構成比	増 減 額	対前年度比
義 務 的 経 費	人件費	80,691	23.5%	81,461	23.7%	△ 770	△0.9%
	扶助費	91,961	26.7%	88,372	25.8%	3,589	4.1%
	公債費	34,335	10.0%	33,115	9.6%	1,220	3.7%
	小 計	206,987	60.2%	202,948	59.1%	4,039	2.0%
投 資 的 経 費	普通建設事業費	47,933	13.9%	53,166	15.5%	△ 5,233	△9.8%
	災害復旧事業費	0	0.0%	756	0.2%	△ 756	皆減
	小 計	47,933	13.9%	53,922	15.7%	△ 5,989	△11.1%
そ の 他 の 経 費	物件費	35,710	10.4%	34,267	10.0%	1,443	4.2%
	補助費等	18,524	5.4%	18,883	5.5%	△ 359	△1.9%
	繰出金	25,935	7.5%	24,861	7.2%	1,074	4.3%
	その他	8,971	2.6%	8,382	2.5%	589	7.0%
	小 計	89,140	25.9%	86,393	25.2%	2,747	3.2%
合 計		344,060	100.0%	343,263	100.0%	797	0.2%

歳出総額 3,441億円

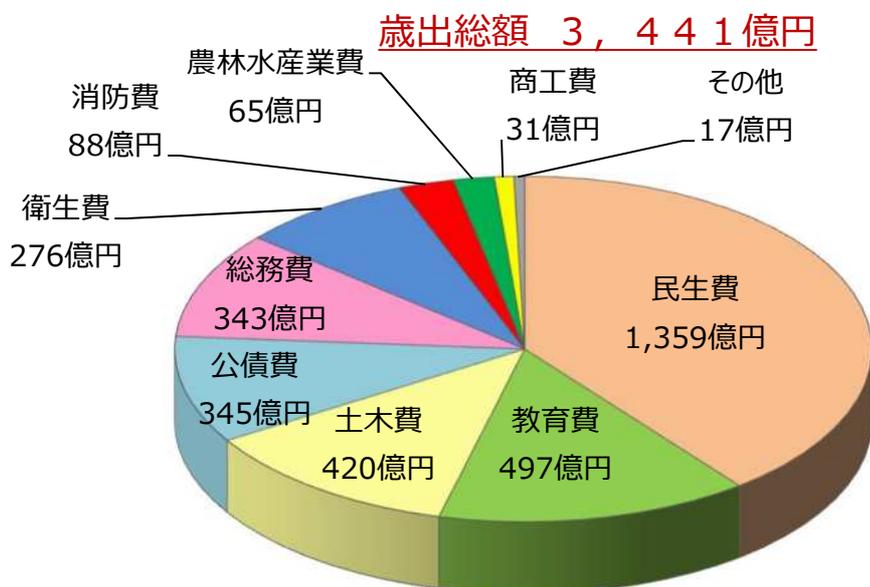


### (3) 歳出予算(案)[目的別]の内訳

- 民生費は、子どものための教育・保育給付費、障害者自立支援関係費の増加などにより  
対前年度比で 25億円の増(+1.9%)
- 公債費は、臨時財政対策債など地方債償還のための繰出金増加などにより  
同 13億円の増(+3.8%)
- 商工費は、岡山城天守閣等大規模改修の整備費増加などにより  
同 6億円の増(+26.3%)
- 農林水産業費は、園芸作物生産流通対策事業の減少などにより  
同 15億円の減(△18.4%)
- 衛生費は、一宮浄化センター、東山斎場の整備費減少などにより  
同 17億円の減(△5.8%)

(単位:百万円)

款 別	令和3年度	構成比	令和2年度	構成比	増 減 額	対前年度比
民生費	135,911	39.5%	133,396	38.9%	2,515	1.9%
教育費	49,667	14.4%	49,435	14.4%	232	0.5%
土木費	41,983	12.2%	41,322	12.0%	661	1.6%
公債費	34,451	10.0%	33,192	9.7%	1,259	3.8%
総務費	34,297	10.0%	35,179	10.2%	△ 882	△2.5%
衛生費	27,609	8.0%	29,324	8.6%	△ 1,715	△5.8%
消防費	8,839	2.6%	8,555	2.5%	284	3.3%
農林水産業費	6,502	1.9%	7,968	2.3%	△ 1,466	△18.4%
商工費	3,127	0.9%	2,475	0.7%	652	26.3%
その他	1,674	0.5%	2,417	0.7%	△ 743	△30.7%
合 計	344,060	100.0%	343,263	100.0%	797	0.2%



## 4 健全な財政運営

### (1) 基金残高・基金取崩額の推移

- 令和3年度は、市税収入等の減少や感染症対策などによる財源不足に対応するため、財源調整のための基金などから前年とほぼ同水準の73億円を取り崩しています。今後の感染状況が見通せない中、あらゆる事態における迅速かつ機動的な支援の備えとして、基金の残高を維持する一方、庁舎整備基金の取崩しを行うなど、不足する財源の確保に努めています。

#### ○当初予算編成時点の基金残高

(単位:百万円)

区 分	H29 当初	H30 当初	R元 当初	R2 当初	R3 当初
財政調整基金	15,370	15,370	11,390	14,568	14,935
市債調整基金	1,429	1,463	1,496	1,520	1,546
公共施設等整備基金	11,932	14,258	12,874	12,865	12,861
3基金合計	28,731	31,091	25,760	28,953	29,342

(注1) 市債調整基金は、満期一括償還地方債の元金償還に係る積立額及び取崩額を除いたもの。

#### ○当初予算編成時点の基金取崩額

(単位:百万円)

区 分	H29 当初	H30 当初	R元 当初	R2 当初	R3 当初
財政調整基金	4,900	4,500	5,600	5,000	5,000
市債調整基金	0	0	0	0	0
公共施設等整備基金	1,000	1,700	1,400	2,000	2,000
3基金合計	5,900	6,200	7,000	7,000	7,000

※庁舎整備基金を含めた取崩額 7,259

#### ○主な特定目的基金の取崩額

- ・ 庁舎整備基金 259百万円

## (2) 市債残高の推移

■ 一般会計の市債残高のうち、臨時財政対策債等の残高は、1,985億円で前年度より75億円増加しており、財政収支の不足額を補てんする臨時財政対策債の発行により増加傾向です。

通常債残高(※)は、1,605億円で前年度より36億円増加しています。

岡山芸術創造劇場や岡山北斎場など、喫緊の課題への対応を着実に進める一方で、令和3年度までに実施設計に着手した事業の発行期限が延長される合併推進債など、交付税算入率が高く財政的に有利な市債を活用することで、交付税算入がない市債と比較して68億円の一般財源縮減を図るなど、将来の財政負担を抑制しています。

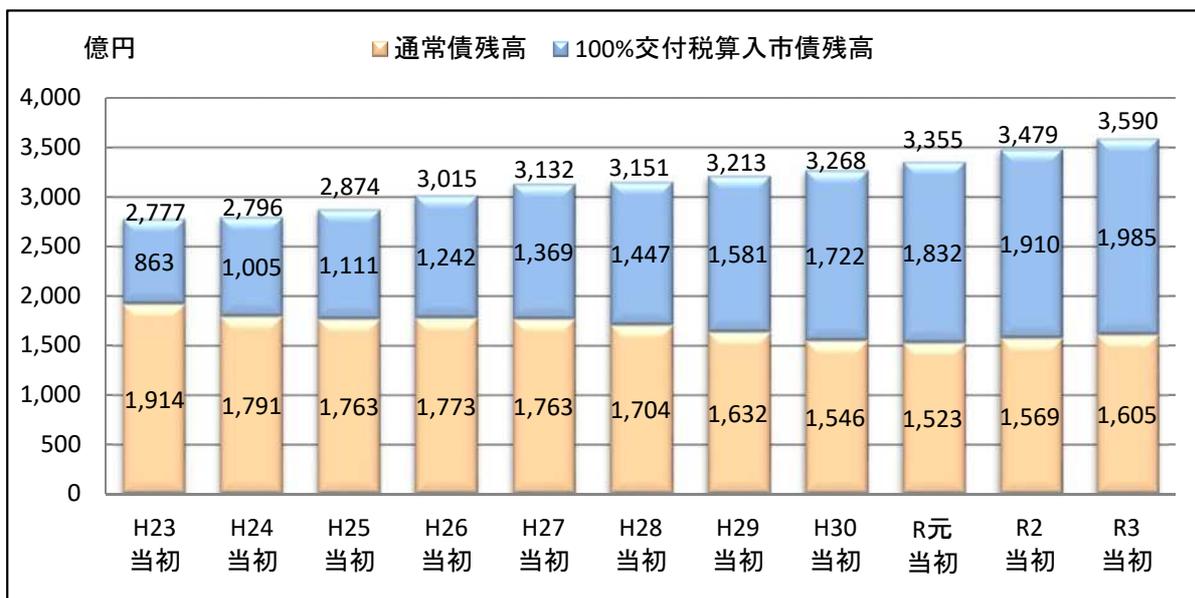
※通常債・・・元利償還金の全額が地方交付税に算入されるものを除いた実質的な市債のこと。

(単位:百万円)

区分	H29 当初	H30 当初	R元 当初	R2 当初	R3 当初	増減額 R3-R2
元金償還金	(18,208)	(19,089)	(19,124)	(19,108)	(19,024)	(△84)
	28,033	29,426	30,189	30,668	32,079	1,411
借入額	37,136	36,323	37,815	45,540	51,172	5,632
年度末残高	(163,249)	(154,635)	(152,312)	(156,859)	(160,477)	(3,618)
	321,302	326,871	335,493	347,903	358,993	11,090

(注1) ( )内は、減税補てん債、臨時財政対策債等100%交付税算入される起債を除いたもの。

(注2) 元金償還金は、満期一括償還地方債の償還財源に充てるため市債調整基金に積み立てた額を含み、基金から繰入れて満期一括償還した額は除く。



## (3) 行財政改革の推進

- 社会保障関係経費、公共施設やインフラの老朽化対策費の増大が見込まれ、さらに新型コロナウイルス感染症に伴う税収減の中にあっても、健全で持続可能な財政運営を引き続き確保していくとともに、行政のスマート化や組織力の向上を図っていきます。

### 健全で持続可能な財政運営

#### ○ 事業の見直し・進捗調整

既存事業の見直しや事務の改善を検討する「事務事業チェック」の実施  
事業のプライオリティによる進捗調整の実施

令和2年度効果額 約2億7千万円

#### ○ 歳出の見直し

新庁舎整備における事業費の圧縮  
(延べ床面積の縮小による費用削減)

#### ○ 歳入の確保

ネーミングライツ導入  
LINEスタンプの販売  
有利な財源(合併推進債等)の活用 等

#### ○ 公民連携手法の活用

岡山北斎場での指定管理者制度の導入  
※  
道路照明灯LED化におけるESCO事業の導入 等

※ESCO事業

LED化することで得られる光熱水費等の削減分をもってLED灯への交換や維持管理に係る経費を賄う事業形態



西川緑道公園トイレ  
ネーミングライツ  
「Hare・ル〜ノ」

### 公共施設等のマネジメントの推進

岡山市公共施設等総合管理計画(総論)と、その実行計画である個別施設計画(各論)に基づき、実効性の高い公共施設等のマネジメントを推進します。

#### ○ 公共施設の複合化

上道公民館と上道地域センターを複合化し、移転整備

#### ○ 一般競争入札による市有未利用地の売却

令和2年度売却額 約1億4千万円(3件)  
(R3.1月末現在)



上道公民館・上道地域センター 完成予想図

## 行政のスマート化

区役所等に行かなくても、いつでも、どこでも、迅速かつ簡単に行政手続きを完結できることを目指して、押印・書面・対面主義からの脱却等を推進し、デジタル技術を積極的に活用しながら、市民サービスの向上と業務の効率化を図ります。

### ○ 区役所窓口のスマート化

キャッシュレス決済や、スマートフォン等で必要な手続きや窓口が分かる手続きガイドの導入などを進め、お待たせしない「スマート窓口」への転換を図っていきます。



窓口手数料等の支払いのキャッシュレス化

### ○ マイナンバーカードの普及促進

オンライン申請の推進など、新しい生活様式に対応した「非来庁型」の行政サービスを導入していくため、マイナンバーカードの普及を促進します。

#### RPAによる業務効率化（R1年度削減時間）

滞納整理業務	1,392 時間
公用車管理業務	70 時間
教育・教科書無償給与数集計業務	17 時間

### ○ AI/RPAの活用

※ AIチャットボットやRPAなど、デジタル技術の活用を拡大して、業務の効率化を図ります。

※RPA

これまで人間が行ってきた定型的なパソコン操作をソフトウェアのロボットにより自動化するもの。

## 組織力の向上

### ○ 働き方改革の推進

より働きやすい職場環境づくりを推進します。

- ・テレワークの導入
- ・ペーパーレス会議・オンライン会議の実施
- ・オンライン研修の実施

### ○ 人材育成

デジタル化の推進を支える人材の確保や育成、職員の資質や意識・意欲の向上に向けた研修を実施します。

### ○ 外部人材の活用

民間企業等で働く専門人材を活用し、課題解決や施策の検討に専門的知見を活かし進めていきます。

#### ペーパーレス会議の削減効果

利用回数	218 回
削減時間	177 時間
削減枚数	146,183 枚
削減費用	1,024 千円

H29.11月からR2.3月まで試行を実施

# 5 主要な施策・事業

## < 未来を守る >

### 新型コロナウイルス感染症対策

令和3年度における新型コロナウイルス感染症対策については、市内の感染状況を踏まえながら、国の第3次補正に呼応して令和2年度の2月補正予算へ前倒す予定の事業を含め、感染拡大防止や新しい生活様式への取組みに切れ目なく注力しつつ、地域経済や市民生活への支援などに必要な予算を編成しています。

また、令和2年度2月補正予算では、上記のほか、ワクチン接種関連経費などの追加予算を予定しています。

なお、収束が見通せない中、今後の感染状況に応じた、より効果的な地域経済支援や消費喚起策などについて、国の経済対策なども踏まえ、臨時交付金や財政調整基金の取崩しなどを活用しながら、迅速かつ機動的に対応してまいります。

#### < 主な事業 >

(単位：百万円)

	当初予算 (前倒後)	2月補正前倒 予定(概算額)
<b>感染拡大防止など</b>	<b>570</b>	<b>890</b>
感染防止用品等の購入 公共施設や市民窓口等の感染予防対策として、マスクや消毒薬等を購入	111	-
児童関係施設の感染対策支援 私立保育所や児童クラブ等の児童福祉施設等における感染拡大防止経費等を補助	-	370
感染対策体制整備 保健所及びPCR検査の体制整備などの感染症対策を実施	56	520
新しい生活様式対応(デジタル化・オンライン化など)	126	-
GIGAスクール構想によるICT活用支援事業	149	-
<b>地域経済等への支援</b>	<b>302</b>	<b>0</b>
セーフティネット窓口強化 セーフティネット申請受付窓口への人員配置及び専門家派遣による相談会の実施	46	-
経営改革事業費補助金(設備投資) 業態転換やデジタル技術等を活用した非対面型ビジネスへの転換を支援	35	-
福祉サービス事業所等継続支援 感染防止を行いつつ事業継続に必要な人員確保等に要する経費を支援	20	-
<b>市民生活・活動への支援</b>	<b>680</b>	<b>350</b>
住宅確保給付金(単市上乗せ分含む)	185	-
生活困窮者等支援事業(相談・居住・就職・家計支援等)	81	-
短期集中型就労支援事業 離職等の状況にある生活困窮者を対象に短期集中型の就労支援を実施	69	-
緊急対応型雇用創出事業 解雇や雇止め、内定取り消し等で就労機会を失った方々を会計年度任用職員として雇用	133	-
特定不妊治療費助成給付金	-	350
文化活動支援事業 コロナ禍での文化芸術活動の各種相談業務及び活動を支援	100	-
	<b>1,552</b>	<b>1,240</b>

※ 2月補正の追加予算として、

ワクチン接種関連経費など 約 50 億円 を予定しており、

右記の 約 28 億円 と合わせ、

新型コロナ対策予算として 合計 78 億円 程度となる見込みです。

	↓	↓
<b>合計</b>	<b>2,792</b>	

(R3年度当初 + R2年度2月補正前倒予定)

# < 未来を拓く >

## 将来都市像 I

中四国をリードし、活力と創造性あふれる「経済・交流都市」

### 1 地域経済の活性化による、魅力と活力あふれるまちづくり

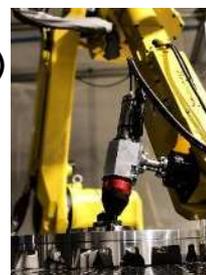
R3予算額( )書きは一般財源

#### ● 稼ぐ力強化のための海外展開支援事業 7百万円(7百万円) 拡充

市内企業の海外への販路拡大を促進し、売上増加や海外企業との取引増加を図ることを目的として、新型コロナウイルス感染症拡大の状況下でも、海外需要獲得の機会を逸さないため、EC(電子商取引)による販路開拓の取組みに対して、補助対象を拡充します。

#### ● IoT・AI等先端技術導入支援事業 56百万円(56百万円) 拡充

市内中小企業の課題である「人手不足」「労働生産性向上」に対応するため、IoT・AI・ロボット等先端技術を導入しようとする企業に対し、導入経費及び導入前事前検証経費等への支援を実施します。



#### ● スタートアップ支援拠点における創業支援 7百万円(7百万円) 新規



創業・起業の裾野を広げるため、岡山市と地域金融機関等により運営を行う「ももたろう・スタートアップカフェ(ももスタ)」にて、新規性や独自性など創意工夫のあるビジネスアイデアを事業化するために必要な初期費用や、創業に必要な資金調達の手段として、クラウドファンディングに係る手数料の一部を支援します。

#### ● eスポーツ産業振興事業 3百万円(3百万円) 新規

コンテンツ分野における新たな成長領域として注目されているeスポーツの普及を推進し、本市における市場成長と周辺関連産業への裾野を拡大するため、eスポーツのイベント開催を支援します。

#### ● 企業立地推進事業 3億3百万円(3億3百万円) 拡充

中四国のゲートウェイ、自然災害の少なさ等、本市の優位性を活かして企業誘致を促進し、地域経済の活性化と雇用創出につなげます。

専門的な技術を持つ人材や若年層の働く場を創出するため、IT・デジタルコンテンツ産業等のサテライトオフィス設置への補助対象拡充や、市内IT系専門学校と連携して企業誘致や人材育成を図ります。



拡充

## ● 雇用対策等事業

61百万円(30百万円)

市内中小企業等の人材確保を支援することで、企業活動の活性化を促進します。

- ・就職氷河期世代の正規雇用に向けたスキルアップ研修の実施と合同企業説明会の開催【新規】
- ・WEB合同企業説明会の開催【新規】
- ・主に新規学卒者を対象とした市内中小企業等による合同企業説明会の開催
- ・学生と市内企業で働く若手社員との交流会の開催
- ・保護者を対象とした就職活動に関するセミナーの開催
- ・育児中などで短時間での勤務を希望する方を対象とした企業説明会の開催 など



## ● 歩いて楽しいまちなかの回遊性向上と賑わいづくり

1億40百万円(1億40百万円)



歩いて楽しい、賑わいの拠点づくりに取り組みます。

- ・県庁通りの車道の1車線化に伴う道路空間活用と官民連携による賑わいづくりに取り組みます。
- ・街路樹や公園樹木の質の向上、ボリュームアップを行います。
- ・西川緑道公園における歩行者天国の定期開催など民間主体の賑わいづくりを支援します。
- ・旭川における桜並木の保全や堤防上通路を活用した賑わい創出事業を実施します。  
(一部2月補正前倒し予定)

拡充

## ● 路面電車の乗り入れを含めた岡山駅前広場整備事業

11億47百万円(74百万円)



公共交通の利便性向上による回遊性の向上、ひいては中心市街地活性化を図るため、路面電車の乗り入れを含めた岡山駅前広場の整備を行います。

- ・駅前広場整備及び交差点改良に係る整備工事等

拡充

## ● 市街地再開発事業の促進

27億14百万円(1億59百万円)

低・未利用地が多く分散する市街地における土地の高度利用や都市機能を高めるため、市街地再開発組合等が施行する再開発事業に対して、良好な都市環境や賑わいを創出するための支援(助言・指導、助成)を行います。

- ・再開発事業対象地区  
蕃山町1番地区 ほか4地区



拡充

● **活力ある農業の振興**

1億63百万円(46百万円)

農業の担い手の確保・育成、経営の効率化、生産基盤の確保・強化、岡山市産農産物の販路開拓・拡大のため、相談支援や販売促進活動及び各種助成等を行います。

- ・きめ細やかな新規就農サポート体制の構築
- ・経営改善支援
- ・販路開拓・拡大、ブランド化の支援【拡充】



拡充

● **有害鳥獣による農作物被害等への対策(イノシシ等)**

1億円(64百万円)

有害鳥獣が出没しにくい環境の整備を啓発するとともに、侵入防止柵設置助成、捕獲柵(檻)設置助成、捕獲活動を行う駆除班の活動支援、捕獲に対する助成を行い、総合的な対策を図ります。

- ・市内の被害状況の把握【継続】
- ・被害が深刻な地区における防止対策の改善と効果の検証【新規】



新規

● **デスティネーションキャンペーンへの参画**

46百万円(13百万円)



JRと地元自治体等が連携して行う大型誘客キャンペーン「デスティネーションキャンペーン(R4年7月~9月)」のプレキャンペーンに合わせ観光誘客に取り組みます。

- ・吉備路周遊バスの運行
- ・高松城址VR制作
- ・桃太郎大通りライトアップ

拡充

● **日本遺産活用推進事業**

1億80百万円(38百万円)

日本遺産に認定されている古代吉備の遺産群を舞台とした桃太郎伝説のストーリー及び構成文化財を活用して、国内外に魅力を発信し、地域の活性化を図ります。



拡充

● **移住定住促進事業**

1億2百万円(62百万円)

移住・定住希望者に対し、ニーズに沿ったきめ細やかな情報の提供体制や移住相談・支援、移住後の支援体制の充実を図ります。

県や連携中枢都市圏域の市町等と連携し、本市への移住・定住を促進します。

- ・仕事探しに重点を置いた「おかやまUIターン就職支援センター」の開設【新規】
- ・企業面接に要する交通費補助の対象拡大【拡充】
- ・お試し住宅にテレワーク向け住宅の提供を追加【拡充】

## 2 コンパクトでネットワーク化された快適で多様なまちづくり

R3予算額( )書きは一般財源

### ● 岡山西部総合公園(仮称)整備事業

8億90百万円(1億8百万円)

拡充

岡山操車場跡地の「総合公園区域」について、市民が憩い、楽しむ、緑あふれる総合公園として、また、災害時には防災拠点となる防災公園として整備を行います。

立体駐車場・集中備蓄倉庫・管理棟建設、  
芝生広場整備



### ● 基金による周辺エリアの経済・文化・生活の向上

5億36百万円(1億16百万円)

拡充



地域振興基金を活用し、経済・産業の振興、地域の歴史・文化の継承や生活機能サービスの維持・向上に資する事業を追加的に実施します。

### ● 地域おこし協力隊事業

45百万円(45百万円)

三大都市圏をはじめとする都市地域から中山間・周辺地域等へ地域活動を担う人材を受け入れます。新たな地域への拡大を検討します。



### ● 犬島超高速ブロードバンド整備事業

1億23百万円(0百万円)

新規

地理的要因による情報環境の格差解消及び離島の振興を図るため、官民協力により東区犬島に超高速ブロードバンド環境を整備します。

### ● 公共交通高齢者・障害者運賃割引事業

3億95百万円(3億95百万円)

新規

人口減少や高齢化が進行する中、公共交通の必要性は高くなっており、高齢者等の日常生活を支える移動手段の確保が大きな課題となっています。

自動車を運転できない高齢者や障害者の公共交通利用促進のため運賃割引を行います。



## ● 路面電車のネットワーク化

5百万円(5百万円)



中心市街地における移動の円滑化を図ることを目的に策定した「岡山市路面電車ネットワーク計画」に基づき、ネットワーク化区間における交通量調査及び解析等を行います。

## ● 新たな生活交通の確保事業

21百万円(17百万円)

拡充

鉄道やバスを利用しづらい地域を対象に、高齢者等の日常生活を支える移動手段として、新たな交通手段を確保する取組みを支援します。

- ・本格運行(5地区) 上道地域角山地区 ほか
- ・試験運行(1地区) 牧石学区牧山地区



## ● 自転車先進都市の推進

2億13百万円(1億46百万円)

誰もが自転車を“安全”で“便利”に“楽しく”使うことができる『自転車先進都市おかやま』の実現を目指し、平成24年8月に策定した「自転車先進都市おかやま実行戦略」に基づく各種取組みを推進します。

- ・自転車走行空間整備事業
- ・コミュニティサイクル事業
- ・自転車ルール・マナー啓発事業 ほか



## ● 道路ネットワークの充実・強化

41億32百万円(2億22百万円)



中心市街地への流出入交通を適切に分散・誘導し、渋滞解消・交通混雑の緩和に資する外環状線・中環状線の整備や、企業立地・物流などの経済活動、観光コンベンションなどの広域交流を促進する環境を整えるため、高速道路等へのアクセス強化を引き続き重点的に取り組めます。

## ● 緑のボリュームアップ【再掲】 41百万円(41百万円)

歩きたくなるまちづくりを推進するため、街路樹や公園樹木の質、ボリュームを向上させる取組みを実施します。

- ・美しく、大きな樹形を目指した街路樹の管理などにより、中心市街地の街路樹再生に取り組みます。
- ・市役所筋の街路樹を更新します。
- ・公園樹木等の現況を調査します。



## ● 快適な住環境整備

8億61百万円(27百万円)

「岡山市住生活基本計画」に基づき、市営住宅の適切な維持管理を行い、また住宅確保要配慮者の支援なども進めるとともに、「空家等対策計画」に基づき、所有者等による空家等の適正な管理に向けた自主的な取組みを支援します。



## ● 斎場整備事業

26億93百万円(2億80百万円)



将来の火葬需要への対応と災害時等のリスク分散を図るため、引き続き岡山北斎場の整備を進めるとともに、瀬戸内市との広域的な連携により瀬戸内市新火葬場(仮称)の整備を進めます。

### 3 歴史と文化が薫り、誇りと一体感の持てるまちづくり

R3予算額( )書きは一般財源

拡充

#### ● 岡山城の魅力アップ

9億80百万円(1億49百万円)

再建から50年以上が経過した岡山城について、ハード・ソフト両面から必要な施策を実施し、歴史と娯楽性を兼ね備えた岡山城の魅力アップを図り、観光誘客と岡山城一帯のにぎわい創出につなげていきます。

- ・岡山城天守閣等大規模改修工事
- ・大規模改修に伴うクロージングイベント等
- ・岡山城本丸内樹木景観管理計画の策定



#### ● 文化財と観光の融合による新たな魅力づくり事業

2億83百万円(37百万円)

観光資源としての文化財の魅力に着目し、造山古墳等の復元整備を行うとともに、新たな観光資源の掘り起こし及び観光トレンド調査を実施します。

- ・史跡造山古墳群保存整備事業
- ・史跡大廻小廻山城跡整備事業
- ・史跡東大寺瓦窯跡整備事業
- ・史跡岡山城跡保存整備事業
- ・観光動向・トレンド調査事業



拡充

#### ● 岡山芸術創造劇場の整備

76億7百万円(9億92百万円)



新劇場の整備により、本市の文化力の向上を図るとともに、中心市街地の活性化、回遊性の向上など、まちの魅力アップや新たな賑わいの創出につなげます。

#### ● おかやまマラソン

1億10百万円(1億10百万円)



「おかやまマラソン2021」を、大会に関わる全ての方々が安心して参加できるよう、しっかりとした感染防止対策をとって開催します。

## ● トップチーム支援事業

13百万円(13百万円)

岡山市を拠点として活動するトップチーム(ファジアーノ岡山、岡山シーガルズ、岡山リベッツ、トライフープ岡山)がより幅広く市民に浸透していくよう、「岡山市民デー」でのイベント等を開催します。



## ● 東京2020オリンピック・パラリンピック等の推進

29百万円(23百万円)

東京2020オリンピック・パラリンピック開催に向け、ナショナルチーム等の事前キャンプを受け入れます。

ブルガリア共和国・台湾を相手国・地域とし、ホストタウン計画に基づく交流事業を展開します。

また、聖火リレーなどの関連イベントを開催します。



## ● 神崎山公園競技場改修事業

2億92百万円(1億86百万円)

第3種公認陸上競技場として、公益財団法人日本陸上競技連盟の認定を再取得するために、必要なトラック改修などを行います。



4 安心して子育てができ、若者や女性が輝くまちづくり

R3予算額( )書きは一般財源

● **子育て環境の施設整備推進事業** **10億99百万円(2億28百万円)**

幼稚園と保育所を一体化し、良質な就学前教育・保育を等しく提供できる子育て環境の確保を図ります。

- ・市立認定こども園整備(5園)
- ・市立施設の民営化に伴う施設整備(4園)



● **保育士確保対策** **4億74百万円(4億2百万円)** 拡充



待機児童の解消及び保育の質の向上のため、喫緊の課題である「保育士の確保」を推進します。

- ・処遇改善について、国制度に上乘せし、市独自の助成(賃金3%上乘せ)を継続します。
- ・保育事業者に対して、保育支援者を配置するための経費について、補助上限額を拡充して助成します。【拡充】
- ・新たに採用した保育士等を対象とした宿舍の借り上げを実施する事業者に対する助成を行います。【継続】
- ・市内の民間保育施設等に採用された保育士の奨学金返済のための費用を助成します。【継続】

● **放課後児童健全育成事業** **26億98百万円(6億95百万円)**

保護者が昼間家庭にいない児童に対し、授業の終了後や長期休暇中等に適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図ります。

- ・市立の放課後児童クラブ(43クラブ)の運営
- ・地域主体で実施する児童クラブへの助成を行い、開所時間、開所日数の延長、障害児の受け入れを引き続き推進します。



● **多胎児及び多子世帯への支援** **7百万円(5百万円)** 拡充

多胎児(双子や三つ子など)や多子を有する世帯(妊婦)が安心して出産し、育児できる環境づくりを進めます。

- ・多胎妊婦に対する妊婦健康診査助成事業【新規】
- ・多胎児及び多子世帯に対する育児・家事支援事業【拡充】

拡充

● **困難を抱える子どもとその家庭への支援 9億76百万円(9億21百万円)**

子どもの将来が、貧困などその生まれ育った環境に左右されることのないよう、また、困難が世代を超えて連鎖することのないよう、必要な環境整備を図ります。

- ・ 市民税非課税世帯の高校生に対して奨学金を給付します。
- ・ 経済的な理由で就学困難な児童生徒の保護者に対して、学用品や給食費等の就学援助費を助成します。
- ・ 子どもの居場所づくり相談窓口、子どもの居場所等の立ち上げ、親子応援メールの運営を支援します。



拡充

● **児童虐待防止の推進 11百万円(5百万円)**

児童虐待防止の観点から、在宅で見守りをしているケースへの支援を強化するとともに、虐待の再発を防止し児童が家庭で生活できる環境の整備を図ります。

拡充

● **子どもの学習サポート事業 57百万円(23百万円)**

生活困窮世帯の子どもの学習支援や生活支援、将来の進路のサポートを行うことで、子どもが自ら困難を解決できる力を身につけ、将来の自立促進と貧困の連鎖防止を目的とします。

また、「新しい生活様式」の取組みとして、家庭訪問と遠隔支援を組み合わせサポートを行います。【拡充】

● **女性が輝くまちづくり事業 17百万円(12百万円)**



女性の力が社会の中で最大限に発揮できる環境づくりを進めるため、性別等にかかわらず市民一人ひとりの個性が社会のあらゆる場面で活かされる男女共同参画社会の実現に向けた取組等に加え、女性の活躍を応援する取組を進めます。

● **学生イノベーションチャレンジ推進プロジェクト 10百万円(5百万円)**

大学生の人口比率が高い岡山市の強みを活かして、大学生等が、新たな商品やサービス等の開発を目指すスモールビジネスや地域課題の解決を目指すソーシャルビジネスにチャレンジする取組みを支援します。また、「学生イノベーションチャレンジ推進コンソーシアム」を通じて活動を支援しながら、学生への魅力を高め、学生に選ばれるまちを目指します。

## 5 つながる教育で未来を拓く人材を育むまちづくり

R3予算額( )書きは一般財源

拡充

### ● 学力向上・魅力ある授業づくり推進事業 2億52百万円(2億33百万円)

学力調査等の結果を効果的に活用するなど、子どもたちの主体的で深い学びの実現に向け、よりよい授業づくりを進めることで、確かな学力の育成を目指します。

また、ICTの活用、外国語指導助手の派遣や英語担当教員の英語力向上研修・資格受験、デジタル教科書の導入など教育環境の整備を行うことで学力の向上を目指します。



### ● 問題行動等の防止及び解決に向けた総合支援事業

4億70百万円(4億29百万円)

子どもたちが安心して学校生活を送れるように、支援を必要とする子どもやその保護者に対して、相談や援助を行います。障害のある児童生徒のための支援員、不登校児童生徒のための支援員、いじめ・暴力行為・不登校などの課題の相談対応を行うスクールカウンセラーの配置等を行います。

新規

### ● 学校給食費の公会計化

26百万円(26百万円)

教職員が本来の専門性を活かし、子ども一人一人と向き合う時間等を確保するため、学校単位で行っている給食会計を公会計化します。

新規

### ● GIGAスクール構想によるICT活用支援事業

1億49百万円(1億49百万円)



GIGAスクール構想の実現に向けて、1人1台端末を配備した学校に対して、ICTを円滑に活用するための人的支援や運用支援を行います。

新規

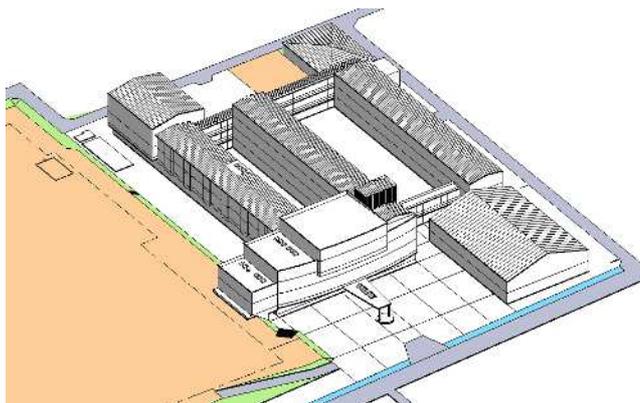
### ● 新岡山学校給食センター(仮称)整備事業 2億94百万円(31百万円)

老朽化し耐震基準を満たしていない岡山学校給食センターの移転建替えを行います。

## ● 山南義務教育学校(仮称)整備事業

13億88百万円(1億91百万円)

山南中学校区の4小学校及び中学校を統合し、新たに義務教育学校を設立します。学校の規模の適正化を行うとともに、特色ある教育を実施することで教育環境の向上を図ります。



## ● 公民館整備事業

4億2百万円(69百万円)

耐震基準を満たしていない公民館の整備を実施します。  
・上道公民館を上道地域センターとの複合化により移転整備します。



## 6 理解を深め合い、ともに築く市民主体のまちづくり

R3予算額( )書きは一般財源

### ● SDGs未来都市・岡山ESDプロジェクト推進事業 34百万円(34百万円)

持続可能な社会づくりを目指し、市域全体におけるSDGsの理解促進のため、関連組織等と連携して、SDGsの学びの場や機会を設けます。また、ESDの啓発活動や情報発信、活動団体の支援などにより、活動の拡大と質の向上に取り組み、SDGsの達成に貢献します。



### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



### ● 区まちづくり独自企画事業 10百万円(10百万円)

身近なまちづくりや地域課題解決に取り組むために、各区の地域資源や特色を活かしたまちづくりを推進します。

- ・北区 体験しながら巡る、北区の里山魅力発見ツアー(仮称)
- ・中区 地域の大学と区役所の包括連携による地域づくり事業
- ・東区 東区おみやげ開発プロジェクト
- ・南区 南区地域防災力強化事業  
南区魅力アップ事業



7 住み慣れた地域で安心して暮らせる健康・福祉のまちづくり

R3予算額( )書きは一般財源

● 健康づくりと生涯活躍推進事業

1億66百万円(68百万円)

「AIを活用した市民の将来疾病リスクの見える化」、「SIB(※)を活用した民間等のヘルスケアサービスの提供と市民の利用促進、生涯活躍のための就労支援」を一体的に行うことで、“健康の好循環”を促進します。

※SIB(ソーシャル・インパクト・ボンド)・・・民間事業者が、出資・融資等の資金調達により事業実施し、事前に定めた成果指標の達成状況に応じて市が事業費を支出するもの。



● フレイル対策事業

8百万円(1百万円)

高齢者が要介護状態に陥ることを予防するため、薬局など市民の身近な場所でフレイルチェックを実施し、介護予防の取組みに結びつけ、健康寿命の延伸を目指します。



● 在宅介護総合特区推進事業

66百万円(13百万円)

在宅に特化した総合特区を推進し、将来負担の抑制・産業振興・地域包括ケアの実現を目指すとともに、超高齢社会における持続可能な社会経済モデルの構築を進めます。



介護ロボット(パロ)

● 在宅医療介護連携推進事業

37百万円(20百万円)

市民が住みなれた地域で最期まで安心して暮らすことができるように、在宅医療・介護の推進に向けた取組みをさらに発展させるとともに、最適な地域医療システムを構築し、予防、診療から介護まで切れ目のないサービスを受けられる仕組みづくりに取り組みます。



## ● 生活支援サービス体制整備事業

92百万円(18百万円)

生活支援コーディネーターを配置し、生活支援・介護予防サービスの多様な提供主体等が参画する協議体の設置等を支援することで、高齢者の在宅生活に対応した地域ごとの支え合い体制と高齢者の社会参加を一体的に実現できる体制を構築します。



## ● 老人福祉施設整備事業

51百万円(0百万円)

既存の特別養護老人ホームにおける多床室のプライバシー保護改修や看取り環境の整備等を行う社会福祉法人に対し改修費補助を行います。

## ● 成年後見制度利用支援事業

1億64百万円(34百万円)

成年後見制度の利用を促進するため、所得の低い方が成年後見制度を利用する際の費用を助成します。

## ● 地域共生社会の推進

21百万円(6百万円)

個人や世帯が介護、障害、子育て、生活困窮など複雑化・複合化した課題を抱えた場合でも、「たらい回し」されることなく、市の関係課・相談機関が連動し適切な支援を受けることができるよう、総合的な相談支援体制づくりを推進し、地域共生社会の実現を目指します。



## ● 障害者基幹相談支援センターの設置

80百万円(22百万円)

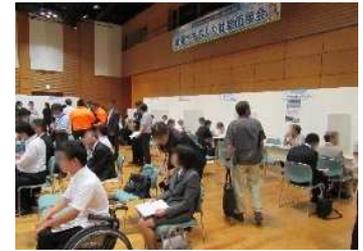
新規

障害者やその家族が安心して生活ができるよう、障害者基幹相談支援センターを設置し、障害福祉の相談支援体制、障害者虐待防止の取組み、医療的ケア児への支援等の充実・強化を図ります。

## ● 障害者就労支援事業

23百万円(19百万円)

障害者の自立と社会参加の重要な柱となる就労に向けて、障害者がその適性や能力に応じた多様な働き方を選択できるよう、一般就労と職場定着を支援するとともに、一般就労が困難な障害者が働く障害者就労施設における工賃向上を支援します。



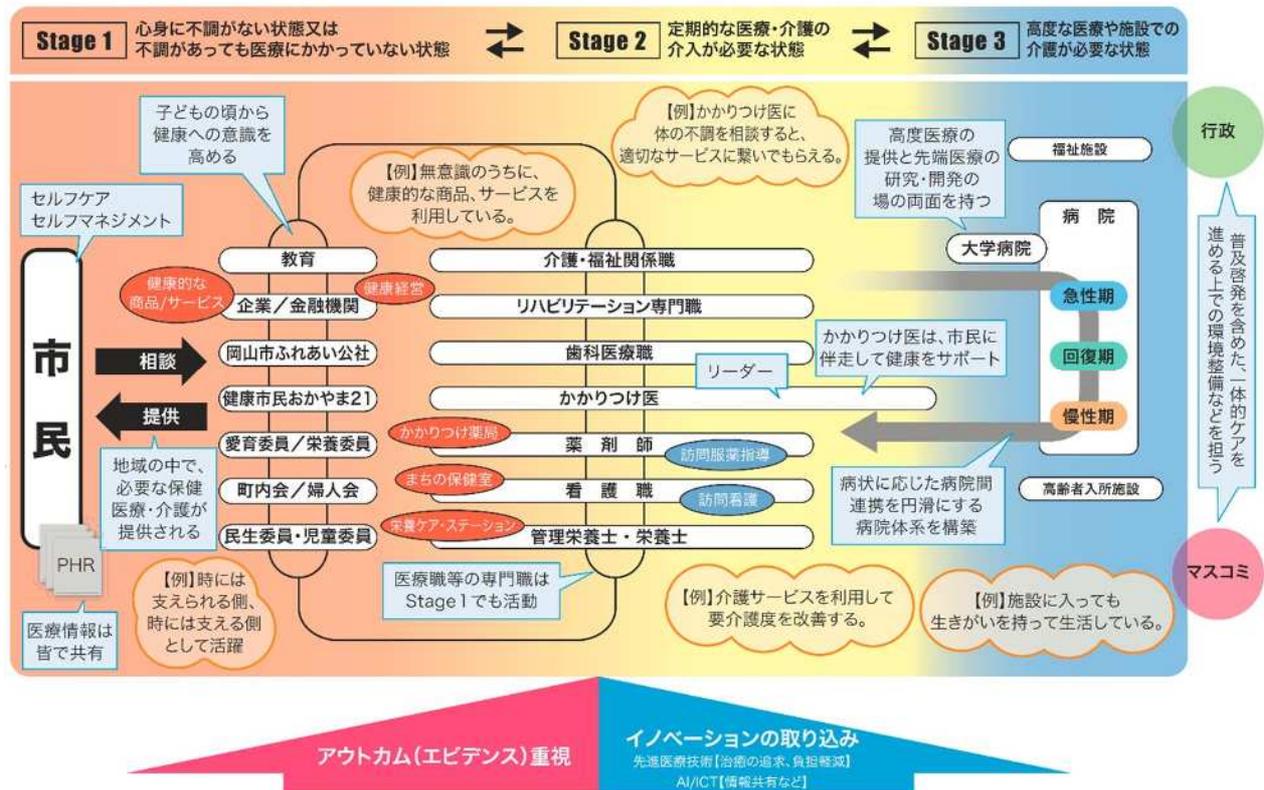
Positive  
Health  
Okayama

岡山の保健医療の目指すべき姿「Positive Health Okayama」を宣言します

Positive Health Okayama とは

子どもからお年寄りまで、病気や障害などの有無に関わらず生きがいを持ち活躍できる社会をみんなで目指すこと

## 私たちが目指す2030年の姿



## 8 地域の力をいかした災害に強く安全・安心なまちづくり

R3予算額( )書きは一般財源

### ● 地域防災力強化事業

77百万円(58百万円)

自主防災組織を中心とした地域防災活動への支援のほか、災害の激甚化及び感染症対策を踏まえた備蓄物資保管場所を確保し、地域の防災力強化を図ります。

- ・自主防災組織の訓練や個別計画策定などの活動経費を助成します。
- ・要配慮者避難支援個別計画策定を進めるための講演会を開催します。
- ・西部総合公園集中備蓄倉庫、南区集中備蓄倉庫及び分散備蓄倉庫を整備します。



### ● 緊急情報伝達手段の整備

98百万円(0百万円)

拡充



災害時に避難等に必要情報を市民に確実に届けるため、防災行政無線等の通信機器の整備や更新など、機能強化を図ります。

### ● 下水道・河川等による浸水対策事業

39億5百万円(2億28百万円)

拡充

市、市民、事業者の連携による総合的な浸水対策に取り組みます。

- ・今保・白石ポンプ場建設工事  
(令和5年度供用予定)
- ・浦安11号幹線(1工区)雨水管築造工事  
(令和7年度供用予定)
- ・藤田錦地区河川排水機場建設工事  
(令和4年度供用予定)
- ・山崎地区河川排水機場詳細設計
- ・事業者へ雨水流出抑制施設設置、  
市民等へ止水板設置などの助成 など



今保ポンプ場建設イメージ



浦安11号幹線雨水管

### ● 河川等緊急浚渫事業

98百万円(0百万円)

拡充

河川氾濫時の影響度の高い河川及び市街化区域内の河川、また、土砂が堆積したため池や通水阻害のある用水路において、「緊急浚渫推進事業債」を活用して土砂の浚渫または掘削を行います。



着手前



完了

## ● 新庁舎整備事業

7億61百万円(0百万円)



建設から約50年が経過し、老朽化が進むとともに耐震基準も満たしていない本庁舎について、災害対応の中心となる防災拠点として機能強化するだけでなく、さらなる行政サービスの向上と事務の効率化を図るため、建替えによる整備を進めます。(令和8年度供用開始予定)

「このイメージパースは基本設計(素案)時点のものであり、今後変更の可能性があります。」

## ● 用水路等転落防止対策事業

2億円(2億円)

用水路等へ転落することによる死傷事故が度々発生しており、地元や警察とも連携し、用水路等の危険箇所に対する安全対策を集中的に実施します。

【対策前】



【対策後】



## ● 水道施設・管路耐震化等更新事業

86億38百万円(53億54百万円)

水道管路について、老朽化に伴う更新や、災害時に拠点となる病院・区役所等へ至る管路の更新・耐震化等を行います。また、浄水場の電気・機械設備の設置・更新、水道記念館の耐震補強工事等を行います。



## ● 下水道施設の耐震化・再構築(リノベーション)事業

拡充

35億51百万円(1億20百万円)



岡南ポンプ場建替イメージ



旭西管理棟建替イメージ

ポンプ場などの下水道施設について、地震や老朽化による機能停止などを未然に防止するため、施設の耐震化及び改築更新を推進します。

## ● 消防署所適正配置事業

7億3百万円(1億13百万円)

消防局総合計画(消防署所適正配置)に基づき、南消防署を南区浦安南町地内に建替整備します。



## ● 防犯灯設置支援事業

30百万円(30百万円)

拡充

犯罪や交通事故を未然に防止し、安全で安心なまちづくりを推進するため、防犯灯を設置及び取替する町内会に対して、その費用の一部を助成します。



## ● 自転車安全利用促進事業

2百万円(2百万円)

新規

自転車の安全で適正な利用を図るため、ルールの遵守やマナーの向上、自転車損害賠償保険の加入、さらには子どものヘルメット着用の促進に向け、あらゆる機会を通じた啓発を行います。



## 9 豊かな自然と調和した市民の手による持続可能なまちづくり

R3予算額( )書きは一般財源

拡充

### ● 地球温暖化対策事業 3億14百万円(2億87百万円)

地球温暖化対策として、温室効果ガスの排出削減を進め、気候変動を抑制する「緩和策」に加え、一定の気候変動の影響は避けられないものとし、その影響の回避や軽減を行う「適応策」が必要であることから、その啓発、周知等の取組みを進めます。

- ・住宅・事業所への創エネ、省エネ、蓄エネ機器の導入に対し助成します。
- ・国民運動「COOL CHOICE」のもとで、市民・事業者と連携し、ライトダウンキャンペーンやグリーンカンパニー活動などの取組みを実施します。
- ・プラスチックごみのリサイクルに向けた調査・検討を行います。



### ● 道路照明灯LED化事業 0百万円(0百万円)

大半が更新時期を迎えている道路照明灯について、民間事業者の資金、技術力を活用(※ESCO事業)し、従来型の照明灯を早期にLED化することにより、ランニングコスト、電気料金、温室効果ガス排出量の削減を図ります。

(ESCO契約者の資金によるLED化実施のため、令和3年度の市の費用負担なし。)

※ ESCO事業・・・道路照明灯をLED化することで得られる光熱水費等の削減分をもってLED灯への交換や維持管理に係る経費を賄う事業形態



### ● ごみ処理広域化処理施設整備・運営事業 1億29百万円(32百万円)

新規

安全・安心で安定的なごみ処理の実現のために、老朽化した岡南環境センターの更新と、ダイオキシン類削減対策やサーマルリサイクルの促進等を図るため、玉野市、久米南町と連携し、岡山市が主体となって、可燃ごみを処理する施設を岡南環境センター敷地に整備します。

### ● スプレー缶処理安全対策事業 53百万円(53百万円)

市民によるスプレー缶等の穴開け時の引火事故を防ぎ、市民の安全を確保するため、スプレー缶等の穴開けを不要とし、新たに整備した施設で処理を行います。

## 10 圏域をリードし、都市の持続的発展を支える都市経営

R3予算額( )書きは一般財源

### ● 市民サービス拠点整備事業

6億19百万円(80百万円)

市民サービスの拠点となる支所や地域センターなどについて、市有施設との複合化や耐震改修などにより、効率的・効果的な整備を進めます。

- ・一宮地域センターを一宮公民館との併設により、令和4年度開設に向けて整備します。
- ・上道地域センターを上道公民館との複合化により、令和3年度開設に向けて移転整備します。
- ・興除地域センターの現地建替を行うため、令和4年度開設に向けて整備工事等を行います。
- ・児島地域センターを令和3年度に開設し、その後、現庁舎の解体等を行います。
- ・令和2年度から引き続き、瀬戸支所の耐震改修を行います。



### ● 市民からの問合せ自動応答システム導入事業

7百万円(7百万円)

新規

市民からの定型的な問合せに対して、24時間365日自動応答するAIチャットボットを導入し、市民の利便性向上を図るとともに、業務の効率化を推進します。



### ● 区役所窓口のスマート化事業

11百万円(11百万円)

新規

窓口の混雑解消を図るとともに、将来的な窓口のスマート化への実践例となるよう、ICTの活用により、窓口業務の改善を図ります。

### ● 外部人材活用事業

7百万円(7百万円)

企業等の最前線で活躍し、高い専門性を持った人材を登用することで、既存の行政の考え方や枠組みに捉われない柔軟な発想やアイデアにより、多様化・複雑化する行政課題の解決を図ります。

## ● 岡山市まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進

181億38百万円(50億47百万円)

人口減少・少子高齢化という課題に対応し、自立した活力ある地域社会を創生するため「岡山市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げる基本目標の下、具体的施策の着実な推進を図ります。

### 4つの基本目標及び具体的施策

- |                                                                                                                                                           |                    |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------|
| ■ <u>岡山市の強みを活かし、安定した雇用と活力を創出する</u><br>・新たな雇用と成長を促す戦略的な産業の振興<br>・歴史文化資源等を活かした観光誘客の促進<br>・活力ある農業の振興<br>・地域の活力を担う人材の育成・確保                                    | 20億70百万円(10億11百万円) |
| ■ <u>岡山市への新しい人の流れをつくる</u><br>・移住・定住の促進<br>・地元大学等との連携                                                                                                      | 1億12百万円(67百万円)     |
| ■ <u>若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる</u><br>・保育所・放課後児童クラブへの入所待機児童の解消<br>・結婚・出産・子育て支援<br>・ワーク・ライフ・バランスと女性の活躍推進                                                      | 44億43百万円(25億62百万円) |
| ■ <u>安全・安心に暮らせるまちをつくり、地域と地域を連携する</u><br>・コンパクトでネットワーク化された活力あふれるまちづくり<br>・地域連携の推進<br>・健康寿命の延伸と豊富な医療・介護資源を生かした地域づくり<br>・安心に暮らせる地域づくり<br>・地域の課題解決のための持続可能な取組 | 115億13百万円(14億7百万円) |

## ● 岡山連携中枢都市圏ビジョンに基づく連携取組の推進

9億14百万円(1億95百万円)

人口減少・少子高齢社会にあっても地域を活性化し、経済を持続可能なものとし、圏域住民が安心して快適な暮らしを営んでいけるよう、「岡山連携中枢都市圏ビジョン」に掲げる連携施策・事務事業の着実な推進を図ります。

また、現ビジョンの取組期間が終了することから、令和4年度からを取組期間とする次期ビジョンを策定します。

### 令和3年度の連携事業(例)

- 圏域内周遊に向けた歴史・文化資源発信  
・日本遺産を活用したプロモーション、観光客受入環境の整備及びサイクリングでの周遊イベントの実施
- 気候変動対策  
・2050年二酸化炭素排出実質ゼロに向けた啓発事業の実施  
・産学官の研究会を設置し、具体的な取組に向けた調査研究を実施
- 移住促進連携  
・オンライン移住相談会の開催  
・おかやまUIJターン就職支援センターの開設



## お知らせ

### ふるさと納税（岡山市まちづくり人づくり応援寄付金）

- 岡山市では市へご寄附いただいた方に、市の特産品等をお届けしています。
- 寄附金は「地域経済」「女性・子育て」「防災・安全・安心」などに活用しています。

#### 人気の返礼品



これらは返礼品の一例です。  
皆様方からのご寄附をお待ちしています！

岡山市へのご寄附はこちら <https://www.city.okayama.jp/kurashi/0000004111.html>

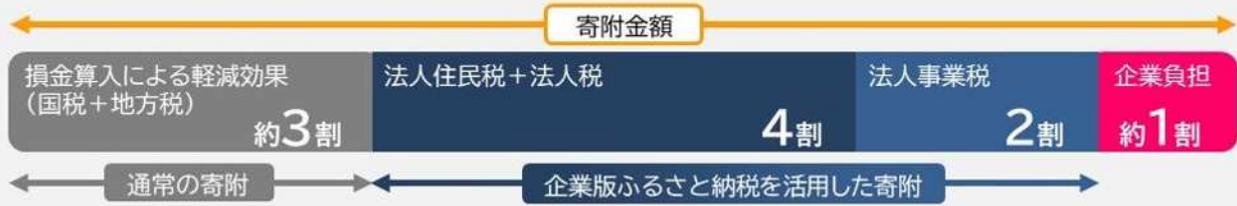
※岡山市内にお住まいの方への返礼品贈呈は行っておりません。ご注意ください。 お問い合わせ先：税制課 086-803-1166

## お知らせ

### 企業版ふるさと納税 ～「岡山市の地方創生」にご協力をお願いします～

#### 【企業版ふるさと納税とは？】

- ・本社が岡山市外にある企業が、対象となる事業に寄附を行うと、税額が控除される制度です。
- ・1事業10万円から寄附が可能で、寄附金額の最大約9割が法人関係税から控除されます。



ご寄附いただいた企業の皆様は、SDGs等に積極的に取り組む企業として様々な場面でご紹介させていただきます。

(一例) イベントポスターやチラシ



協賛：株式会社〇〇

区役所・岡山駅地下等デジタルサイネージ掲示



協賛：株式会社〇〇

感謝状贈呈式



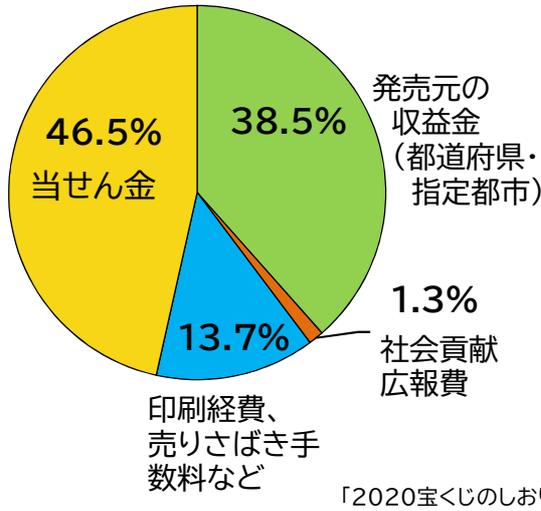
岡山市HP <https://www.city.okayama.jp/shisei/0000016573.html>

お問い合わせ先：政策企画課 086-803-1043

お知らせ

宝くじは身近なまちづくりに役立てられています

ご存じですか？宝くじ一枚の中身



「2020宝くじのしおり」より



宝くじは、  
岡山県内で  
買ってね！

岡山県内で販売された宝くじの収益金は、岡山県及び岡山市の収入になります。収益金は、道路整備などの公共事業のほか、災害対策や子育て支援など、市民のみなさまのくらしに役立てられています。



お知らせ

市民一人当たりの予算額は・・・

一般会計予算(案)を市民約70万8,000人で割ると



## 6 予算編成過程の見える化

### (1) 当初予算要求額に対する当初予算額(案)一覧

令和3年1月19日に公表した当初予算要求額に対する当初予算額(案)は以下のとおりです。

#### I 会計別予算額

(単位:百万円)

区 分	令和3年度 当初要求額 (A)	令和3年度 当初予算額(案) (B)	令和2年度 当初予算額 (C)	増 減 額 (B)-(C)	(参 考) (B)-(A)
一 般 会 計	349,282	344,060	343,263	797	△ 5,222
特 別 会 計	192,935	192,893	184,714	8,179	△ 42
事 業 会 計	77,060	76,262	75,461	801	△ 798
合 計	619,277	613,215	603,438	9,777	△ 6,062

#### II 一般会計(款別)予算額

(単位:百万円)

区 分	令和3年度 当初要求額 (A)	令和3年度 当初予算額(案) (B)	令和2年度 当初予算額 (C)	増 減 額 (B)-(C)	(参 考) (B)-(A)
議 会 費	1,149	1,149	1,160	△ 11	0
総 務 費	35,036	34,297	35,179	△ 882	△ 739
民 生 費	136,704	135,911	133,396	2,515	△ 793
衛 生 費	28,442	27,609	29,324	△ 1,715	△ 833
労 働 費	328	325	301	24	△ 3
農林水産業費	6,477	6,502	7,968	△ 1,466	25
商 工 費	3,154	3,127	2,475	652	△ 27
土 木 費	44,127	41,983	41,322	661	△ 2,144
消 防 費	8,850	8,839	8,555	284	△ 11
教 育 費	50,364	49,667	49,435	232	△ 697
災 害 復 旧 費	0	0	756	△ 756	0
公 債 費	34,451	34,451	33,192	1,259	0
予 備 費	200	200	200	0	0
合 計	349,282	344,060	343,263	797	△ 5,222

### Ⅲ 特別会計・事業会計予算額

#### ア 特別会計予算額

(単位:百万円)

区 分	令和3年度 当初要求額 (A)	令和3年度 当初予算額(案) (B)	令和2年度 当初予算額 (C)	増 減 額 (B)-(C)	(参 考) (B)-(A)
国民健康保険費	67,410	67,405	68,547	△ 1,142	△ 5
用品調達費	53	53	39	14	0
災害遺児教育年金事業費	13	13	13	0	0
公共用地取得事業費	129	129	139	△ 10	0
財産区費	19	19	24	△ 5	0
学童校外事故共済事業費	12	12	12	0	0
母子父子寡婦福祉資金貸付事業費	165	165	166	△ 1	0
介護保険費	67,531	67,494	64,828	2,666	△ 37
後期高齢者医療費	10,297	10,297	9,899	398	0
公債費	45,581	45,581	39,400	6,181	0
岡山市立総合医療センター病院事業債	1,725	1,725	1,647	78	0
合 計	192,935	192,893	184,714	8,179	△ 42

○主な増減(対前年当初予算比)

介護保険費	介護保険給付費の増	+2,666
後期高齢者医療費	広域連合納付金の増	+405
公債費	普通会計債元金償還金の増	+6,438

#### イ 事業会計予算額

(単位:百万円)

区 分	令和3年度 当初要求額 (A)	令和3年度 当初予算額(案) (B)	令和2年度 当初予算額 (C)	増 減 額 (B)-(C)	(参 考) (B)-(A)
病院事業会計	80	80	83	△ 3	0
水道事業会計	25,901	25,434	24,585	849	△ 467
工業用水道事業会計	427	411	276	135	△ 16
市場事業会計	1,032	1,032	986	46	0
下水道事業会計	49,620	49,305	49,531	△ 226	△ 315
合 計	77,060	76,262	75,461	801	△ 798

○主な増減(対前年当初予算比)

水道事業会計	水道施設・管路耐震化等更新事業の増	+870
工業用水道事業会計	水道施設・管路耐震化等更新事業の増	+148

※事務事業別の要求・査定状況は、別紙2のとおり

## (2) 市長査定項目一覧

予算要求段階以降、直面する課題への対応をふまえ、市長の最終的な判断により予算化したものは以下のとおりです。

(単位：千円)

事業名	内容等	市長査定額	最終予算額
<b>■ ウィズコロナ・アフターコロナ対応</b>			
移住定住促進事業 (東京一極集中の是正)	コロナ禍を機と捉え、より積極的に促進するため、これまでの移住相談窓口を廃止し、新たに「おかやまUIターン就職支援センター」を東京に設置	56,000	102,000
企業立地推進事業	コロナ禍を機と捉え、移住定住促進及び機能移転を一体的に推進するためサテライトオフィス設置の補助対象を拡充するとともに、近隣自治体との都市間競争力を高め、企業移転を積極的に進めるため、企業立地促進奨励金の制度を拡充	— (※)	302,700
<b>■ 街を楽しむ</b>			
岡山芸術創造劇場整備とまちづくり	劇場開館に向けた市民団体等との協働イベント開催や、旭川河畔を含む旧城下町エリア全体の歴史・文化資源を活かしたまちづくり等をテーマとしたシンポジウム開催など、地域と劇場が連携したまちづくりの推進	10,000	10,000
<公共交通> 高齢者・障害者運賃割引	高齢者等のバス利用を促進し、市民の生活基盤であるバス路線を維持するため運賃を割引	301,200	394,700
<b>■ 周辺エリアの活性化</b>			
基金による周辺エリアの経済・文化・生活の向上	地域振興基金を活用し、経済・産業の振興、地域の歴史・文化の継承や生活機能サービスの維持・向上に資する事業を追加的に実施	302,954	535,748
有害鳥獣による農作物被害等への対策 (イノシシ等)	農作物被害が深刻な地区等において、鳥獣対策の専門家を中心に地区住民や猟友会等と侵入防止及び捕獲の効果や改善方法等を協議する対策会議を実施するとともに、対策強化に要する経費の補助を拡大	10,000	100,000
<b>■ 子育て・教育</b>			
保育士確保対策	令和4年4月の待機児童の解消に向けて、保育士確保対策の事業期間を令和4年度まで2か年継続	474,000	474,000
次期教育大綱に向けた取組	市立小中学校の児童生徒の学力向上に向けてデジタル教科書を導入 (小学5年生から中学3年生までの英語教科書)	22,000	22,000
<b>■ 産業・観光振興</b>			
文化財と観光の融合による新たな魅力づくり事業	観光資源としての文化財の魅力に着目し、造山古墳 (立体的復元) 及び岡山城跡 (内下馬門・太鼓櫓復原) 整備の前倒しと、新たな観光資源の掘り起こし及び観光トレンド調査を実施	13,000	283,238
<b>■ 地球温暖化対策</b>			
ゼロカーボンシティの実現	「2050年CO2排出実質ゼロ宣言」を受け、その実現に向けた調査研究、プラスチックごみのリサイクルに向けた検討及びスマートエネルギー導入促進補助の拡充を実施	34,000	313,800
<b>■ PHO (Positive Health Okayama)</b>			
障害者基幹相談支援センターの設置	障害者総合支援給付施策の現状や課題等を踏まえ障害者基幹相談支援センターを設置	80,000	80,000
<b>■ 安全・安心なまちづくり</b>			
浸水対策事業	浸水常襲地区である津島地区の浸水対策調査・検討及び山崎地区の排水機場整備を実施	66,500	66,500
合 計		1,369,654	2,684,686

(※) 制度拡充のため予算は計上していない

### (3) 国の補正予算等に伴う前倒し実施予定事業一覧

国の補正予算等への対応に伴い、以下の事業については、令和3年度予算から、令和2年度2月補正予算への前倒し実施を予定しています。

	事業名	内容等
国 補 正 関 係	社会保障・税番号制度関係事務費	マイナンバーカードの普及促進に要する経費
	社会体育施設管理事業	神崎山公園、奥市公園の長寿命化に要する経費
	児童福祉施設等の感染拡大防止事業	マスク、消毒液等の助成に要する経費
	児童福祉施設等のICT化推進事業	ICT化に対する助成に要する経費
	児童相談システム改修事業	児童相談システムの改修に要する経費
	地域介護・福祉空間整備等施設整備事業	介護施設等の整備助成に要する経費
	心身障害者福祉施設整備助成事業	心身障害者福祉施設の整備助成に要する経費
	特定不妊治療費助成事業	不妊治療の助成に要する経費
	新型コロナウイルス感染症対策事業	保健所機能の強化、検査体制整備事業等に要する経費
	県庁通り再整備・まちなかウォークアブル推進事業	県庁通りの1車線化、「居心地が良く歩きたくなるまちなか」の形成に要する経費
	旭川かわまちづくり事業	出石地区回遊路におけるイベントの実施に要する経費
	公園施設長寿命化事業	遊具更新などの公園の長寿命化に要する経費
	岡山西部総合公園（仮称）整備事業	立体駐車場・集中備蓄倉庫・管理棟の整備に要する経費
	道路新設改良事業	(主)岡山赤穂線、(市)藤田浦安南町線、(主)岡山児島線、(都)下中野平井線の改良工事等に要する経費
	橋梁点検、橋梁補修事業	橋梁の長寿命化に要する経費
学校施設長寿命化事業	学校施設（御野小、三勲小）の長寿命化等に要する経費	
【下水道事業会計】 下水道整備事業	公共下水道（管きよ、ポンプ場、処理場）の整備、更新などに要する経費	

<前倒し実施予定事業費> 46億円（うち一般会計42億円）

# 7 「社会保障と税の一体改革」の充実

平成26年度からの消費税率の引上げに伴う増収分は、国・地方とも全て社会保障の充実と安定化に使われます。

区 分	H26.3.31以前	H26.4.1以降	引上げ率	R元.10.1以降	引上げ率
消 費 税	4.0%	6.3%	2.3%	7.8%	3.8%
地方消費税	1.0%	1.7%	0.7%	2.2%	1.2%
合 計	5.0%	8.0%	3.0%	10.0%	5.0%

[引上げ率はいずれもH26.3.31以前との比較]

国・地方増収見込額 約14.1兆円

(注) 軽減税率制度による減収分は考慮していない。

## ●岡山市における増収額及びその使途

### ○ 増 収 額

区 分	予算額	うち消費税率引上げによる増収分
地方消費税交付金	164億44百万円	<b>88億16百万円</b>

※なお、消費税率10%への引上げに伴う交付金の増収は、R2年度以降に歳入されています。

### ○ 使 途

(単位:百万円)

区 分	事 業 費	財 源	
		特定財源	一般財源
社会福祉費	20,849	13,976	6,873
老人福祉費	612	120	492
児童福祉費	45,643	28,381	17,262
生活保護費	22,739	17,157	5,582
社会保険費	25,929	4,878	21,051
保健衛生費	2,921	840	2,081
合 計	118,693	65,352	<b>53,341</b>

消費税率引上げによる増収分については、社会保障施策に要する経費に充当しています。

(注) 地方消費税交付金を充当する主なものは、以下のとおりです。

#### 社会保障の充実経費

- ★ 子ども・子育て支援新制度への対応等
- ★ 低所得者保険料軽減措置の拡充等
- ★ 医療・介護サービスの提供体制の拡充
- ★ 難病・小児慢性特定疾病への対応
- ★ 社会的養護の充実

# 一般会計歳入・歳出

## ■ 歳入

(単位:千円)

	3年度当初 A	2年度当初 B	差 引 増 減		構 成 比 (%)	
			増減額 A-B	増減率(%) (A-B)/B	3年度 当 初	2年度 当 初
市税	124,918,324	130,501,797	△ 5,583,473	△ 4.3	36.3	38.0
地方譲与税	2,610,000	2,682,000	△ 72,000	△ 2.7	0.8	0.8
利子割交付金	116,000	114,000	2,000	1.8	0.0	0.0
配当割交付金	532,000	593,000	△ 61,000	△ 10.3	0.2	0.2
株式等譲渡所得割交付金	499,000	353,000	146,000	41.4	0.1	0.1
分離課税所得割交付金	103,000	128,000	△ 25,000	△ 19.5	0.0	0.0
法人事業税交付金	1,401,000	1,086,000	315,000	29.0	0.4	0.3
地方消費税交付金	16,444,000	16,869,000	△ 425,000	△ 2.5	4.8	4.9
ゴルフ場利用税交付金	96,000	101,000	△ 5,000	△ 5.0	0.0	0.0
環境性能割交付金	321,000	412,000	△ 91,000	△ 22.1	0.1	0.1
軽油引取税交付金	5,824,000	6,098,000	△ 274,000	△ 4.5	1.7	1.8
国有提供施設交付金	61,000	63,000	△ 2,000	△ 3.2	0.0	0.0
地方特例交付金	2,503,000	952,000	1,551,000	162.9	0.7	0.3
地方交付税	33,500,000	32,900,000	600,000	1.8	9.7	9.6
交通安全対策特別交付金	218,000	218,000	0	0.0	0.1	0.1
分担金及び負担金	1,531,336	1,624,199	△ 92,863	△ 5.7	0.4	0.5
使用料及び手数料	6,334,203	6,154,965	179,238	2.9	1.8	1.8
国庫支出金	65,760,128	66,000,314	△ 240,186	△ 0.4	19.1	19.2
県支出金	18,081,546	19,085,805	△ 1,004,259	△ 5.3	5.3	5.6
財産収入	666,890	700,047	△ 33,157	△ 4.7	0.2	0.2
寄附金	217,630	205,700	11,930	5.8	0.1	0.1
繰入金	7,753,504	7,487,741	265,763	3.5	2.3	2.1
諸収入	3,396,914	3,392,828	4,086	0.1	1.0	1.0
市債	51,171,800	45,540,333	5,631,467	12.4	14.9	13.3
合 計	344,060,275	343,262,729	797,546	0.2	100.0	100.0

## ■ 歳出

(単位:千円)

	3年度当初 A	2年度当初 B	差 引 増 減		構 成 比 (%)	
			増減額 A-B	増減率(%) (A-B)/B	3年度 当 初	2年度 当 初
議会費	1,148,669	1,159,923	△ 11,254	△ 1.0	0.3	0.3
総務費	34,297,143	35,178,931	△ 881,788	△ 2.5	10.0	10.2
民生費	135,911,142	133,396,320	2,514,822	1.9	39.5	38.9
衛生費	27,609,119	29,324,059	△ 1,714,940	△ 5.8	8.0	8.6
労働費	324,932	301,453	23,479	7.8	0.1	0.1
農林水産業費	6,502,031	7,967,819	△ 1,465,788	△ 18.4	1.9	2.3
商工費	3,126,842	2,474,650	652,192	26.4	0.9	0.7
土木費	41,983,058	41,321,524	661,534	1.6	12.2	12.0
消防費	8,838,760	8,554,627	284,133	3.3	2.6	2.5
教育費	49,667,136	49,435,048	232,088	0.5	14.4	14.4
災害復旧費	0	755,930	△ 755,930	皆減	0.0	0.2
公債費	34,451,443	33,192,445	1,258,998	3.8	10.0	9.7
予備費	200,000	200,000	0	0.0	0.1	0.1
合 計	344,060,275	343,262,729	797,546	0.2	100.0	100.0

## 特別会計

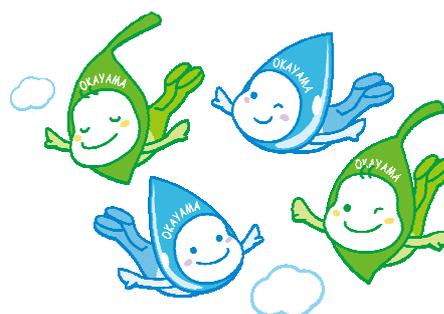
(単位:千円)

会計別	3年度当初 A	2年度当初 B	差引増減	
			増減額 A-B	増減率(%) (A-B)/B
国民健康保険費	67,405,351	68,546,981	△ 1,141,630	△ 1.7
用品調達費	52,480	38,764	13,716	35.4
災害遺児教育年金事業費	12,876	12,950	△ 74	△ 0.6
公共用地取得事業費	128,975	138,944	△ 9,969	△ 7.2
財産区費	18,980	24,447	△ 5,467	△ 22.4
学童校外事故共済事業費	12,440	12,438	2	0.0
母子父子寡婦福祉資金貸付事業費	165,304	165,932	△ 628	△ 0.4
介護保険費	67,493,563	64,828,147	2,665,416	4.1
後期高齢者医療費	10,297,092	9,898,511	398,581	4.0
公債費	45,580,693	39,399,500	6,181,193	15.7
岡山市立総合医療センター病院事業債	1,725,073	1,647,045	78,028	4.7
合計	192,892,827	184,713,659	8,179,168	4.4

## 事業会計

(単位:千円)

会計別	3年度当初 A	2年度当初 B	差引増減	
			増減額 A-B	増減率(%) (A-B)/B
病院事業会計	80,432	83,159	△ 2,727	△ 3.3
水道事業会計	25,434,000	24,585,000	849,000	3.5
工業用水道事業会計	411,000	276,000	135,000	48.9
市場事業会計	1,031,711	986,457	45,254	4.6
下水道事業会計	49,304,654	49,530,639	△ 225,985	△ 0.5
合計	76,261,797	75,461,255	800,542	1.1



## 予算性質別経費

### ■ 一般会計

(単位:百万円)

区 分	令和3年度当初		令和2年度当初		増減額 A - B	伸び率(%) (A-B)/B	
	予算額 A	構成比(%)	予算額 B	構成比(%)			
義務的経費	人件費	80,691	23.5	81,461	23.7	△ 770	△ 0.9
	扶助費	91,961	26.7	88,372	25.8	3,589	4.1
	公債費	34,335	10.0	33,115	9.6	1,220	3.7
	計	206,987	60.2	202,948	59.1	4,039	2.0
投資的経費	普通建設事業費	47,933	13.9	53,166	15.5	△ 5,233	△ 9.8
	補助事業費	13,812	4.0	18,339	5.4	△ 4,527	△ 24.7
	単独事業費	32,621	9.5	33,327	9.7	△ 706	△ 2.1
	国直轄事業負担金	1,500	0.4	1,500	0.4	0	0.0
	災害復旧事業費	0	0.0	756	0.2	△ 756	皆減
計	47,933	13.9	53,922	15.7	△ 5,989	△ 11.1	
その他の経費	物件費	35,710	10.4	34,267	10.0	1,443	4.2
	維持補修費	5,104	1.5	4,821	1.4	283	5.9
	補助費等	18,524	5.4	18,883	5.5	△ 359	△ 1.9
	繰出金	25,935	7.5	24,861	7.2	1,074	4.3
	投資及び出資金	3,250	0.9	2,903	0.9	347	12.0
	その他	617	0.2	658	0.2	△ 41	△ 6.2
計	89,140	25.9	86,393	25.2	2,747	3.2	
合 計	344,060	100.0	343,263	100.0	797	0.2	

### ■ 普通会計

(単位:百万円)

区 分	令和3年度当初		令和2年度当初		増減額 A - B	伸び率(%) (A-B)/B	
	予算額 A	構成比(%)	予算額 B	構成比(%)			
義務的経費	人件費	80,696	23.3	81,467	23.6	△ 771	△0.9
	扶助費	91,966	26.6	88,377	25.6	3,589	4.1
	公債費	35,123	10.2	34,029	9.9	1,094	3.2
	計	207,785	60.1	203,873	59.1	3,912	1.9
投資的経費	普通建設事業費	48,033	13.9	53,265	15.5	△ 5,232	△9.8
	補助事業費	13,812	4.0	18,339	5.3	△ 4,527	△24.7
	単独事業費	32,721	9.5	33,426	9.7	△ 705	△2.1
	国直轄事業負担金	1,500	0.4	1,500	0.5	0	0.0
	災害復旧事業費	0	0.0	756	0.2	△ 756	△100.0
計	48,033	13.9	54,021	15.7	△ 5,988	△11.1	
その他の経費	物件費	35,713	10.3	34,270	9.9	1,443	4.2
	維持補修費	5,104	1.5	4,821	1.4	283	5.9
	補助費等	18,535	5.4	18,895	5.5	△ 360	△1.9
	繰出金	25,958	7.5	24,893	7.2	1,065	4.3
	投資及び出資金	3,250	0.9	2,903	0.8	347	12.0
	その他	1,478	0.4	1,305	0.4	173	13.3
計	90,038	26.0	87,087	25.2	2,951	3.4	
合 計	345,856	100.0	344,981	100.0	875	0.3	

## 基金及び地方債現在高の状況

### ■ 基金の状況

(単位:百万円)

区 分	元年度末 残 高	2 年 度 中 見 込		2年度末 残高見込	3 年 度 中 見 込		3 年 度 当 初 後 残高見込	(参考) 2年度 当 初 後 残 高
		積立金	取崩額		積立金	当 初 取崩額		
財政調整基金	19,404	5,465	5,000	19,869	66	5,000	14,935	14,568
市債調整基金	1,427	55	—	1,482	64	—	1,546	1,520
公共施設等整備基金	16,743	59	2,000	14,802	59	2,000	12,861	12,865
3基金合計	37,574	5,579	7,000	36,153	189	7,000	29,342	28,953

(注1) 令和2年度の財政調整基金の積立金には、令和元年度決算剰余金の積み立て5,000百万円を含む。

(注2) 市債調整基金は、満期一括償還地方債の元金償還に係る積立額及び取崩額を除いたもの。

### ■ 地方債残高の状況

(単位:百万円)

区 分	元年度末 残 高	2 年 度 中 見 込		2年度末 残高見込	3 年 度 中 見 込		3 年 度 当 初 後 残高見込	(参考) 2年度 当 初 後 残 高
		元 金 償 還 金	借 入 額		元 金 償 還 金	当 初 借 入 額		
一般会計	(138,940)	(19,108)	(33,197)	(153,029)	(19,024)	(26,472)	(160,477)	(156,859)
	317,664	30,668	52,904	339,900	32,079	51,172	358,993	347,903
特別会計	14,625	1,047	425	14,003	932	630	13,701	14,070
小 計	332,289	31,715	53,329	353,903	33,011	51,802	372,694	361,973
事業会計	232,532	19,330	20,559	233,761	18,444	15,736	231,053	232,464
合 計	564,821	51,045	73,888	587,664	51,455	67,538	603,747	594,437
(再掲) 普通会計	(149,282)	(19,909)	(33,622)	(162,995)	(19,703)	(27,102)	(170,394)	(166,892)
	328,006	31,469	53,329	349,866	32,758	51,802	368,910	357,936

(注1) 「2年度中見込」の「借入額」欄は、令和元年度からの繰越事業分を含む。

(注2) ( )内は、減税補てん債、臨時財政対策債等100%交付税算入される起債を除いたもの。

(注3) 元金償還金は、満期一括償還地方債の償還財源に充てるため市債調整基金に積み立てた額を含み、基金から繰入れて満期一括償還した額は除く。

